

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

地球環境問題や脱炭素化への関心の高まりを踏まえ、過疎化に悩む地域産業の支え手として森林資源の価値をさらに向上させていくために、最新鋭機械の導入による生産性の向上、地元若者の雇用を通じた後継者の育成、熊本の松のブランド化、高品質を追求し、併せて、森林を維持、管理、循環させ、国土の環境保全と利活用を同時に実現するモデル事業体を目指す

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標
◎環境 ○社会 ◎経済	現在 70haの森林の適切な管理と面積の拡大による環境保全と利活用の促進	森林管理面積 70→74haに。 3年間で4,500本の植林
○環境 ◎社会 ◎経済	インターンシップの積極的受け入れと地元若者の雇用の促進	3年間でインターンシップ18名 地元若者の12名の雇用。
○環境 ◎社会 ◎経済	生産性及び職場環境の向上と付加価値を上げるための高性能機械の導入促進	エッジャー(幅揃え機)、横ローラーバンドなど3年間で4機導入

<パートナーシップ>

森林林業の発展に向けて関係事業者であるプレカット工場、木材センター、県木連、商社と常に情報を共有、連携し製品のブランド化、高品質の製品づくりに取り組んでいくと共に、行政や地域社会とも連携を密にし、山村過疎地域の活性化に貢献していく。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

○登録番号: 号

<SDGsに関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

- ・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。
- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。